

視点・論点

9月定例会

9月定例会において、各常任委員会及び特別委員会で議論となったものを各委員長がまとめたものです。

総務委員会

委員会では、付託の人事案一件、補正予算案一件、他議案一件、請願一件について審査を行った。

第四一号議案「春日市固定資産評価審査委員会委員の選任について」は、選任に至った経緯などについて説明を求め、慎重に審査した結果、全員が同意で可決した。

次に、第五九号議案「住民訴訟における弁護士報酬の負担について」執行部より訴訟から取り下げまでの経緯、法的根拠や行政実例等の説明を受けたが、さらに時間をかけて調査すべきとの意見が出され、継続審査に賛成が三名、反対二名により継続審査と決定した。

第四四号議案平成十五年度春日市一般会計補正予算(第二号)で、歳出予算として先の集中豪雨による被害調査費、小中学校学力等検査費、身障者施設等支援費等について歳入歳出予算補正事項別明細書をもとに説明を受け、全員が賛成し可決した。請願五号「春日市の入札制度の抜本的な改善を求める請願について」は、委員会でも入札方法の改善について調査中であり、全員が本請願の採択に賛成した。なお、第五九号議案の委員会審査結果に対して、本会議において、否決され、再度委員会を開催し、再審議した結果、原案に賛成三名、反対二名の賛成多数で可

決した。

文教委員会

文教委員会に付託された議案は第四三号議案「春日市暴走族等追放運動推進条例の制定について」であります。本案は、市、市民、事業者、関係行政機関や団体が一体となって暴走族等を追放するための運動を推進し、市民生活の安全と平穏を確保するために提案されたものであります。市の責務は市民に対する暴走族追放の啓発、との連携、情報提供などです。

審査の過程では、罰則抜きの努力義務であることから、実効性に乏しいという意見がありました。採決の結果、全員が原案を可決することに賛成しました。

委員会として、本条例制定に当たり、市の責務の遂行、市民及び事業者等への周知について十分な取り組みを行うように要望しました。

報告として、財団法人春日市文化スポーツ振興公社の平成十四年度決算報告書及び事業報告書の報告を受けました。

厚生委員会

付託を受けた議案は条例案件一件、補正予算案件三件、決算認定案件三件でした。決算認定案件に

ついては継続審査に全員賛成で、他の四議案は原案可決に全員賛成でした。条例改正案「母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正について」は母子及び寡婦福祉法及び児童扶養手当法施行令の一部改正に伴い、整備を行うものでした。平成十五年国民健康保険事業特別会計補正予算では一般

被保険者療養給付費が異常に増額になっている原因については、特筆すべき流行した病気がないにもかかわらず、外来件数の増加によるものとの説明を受けました。介護保険事業については来年度から介護支援認定調査業務を調査専門の業者に委託するに当たり、直営でできなくなった理由、直営と同等の信頼性を保有する業者を選定との説明と、委託の必要性等の説明を受け、認定業者とサービス事業を隔絶することは理解できませんが、個人情報委託業者から漏えいしないようにとの意見が出されました。六月議会で継続審査で同意していた請願第三号「国立病院の独立法人化にあたり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継続に関する請願について」は再度継続審査をすることを全員が同意しました。

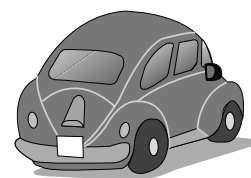
建設委員会

今期定例会において七件の議案の付託を受けました。

「平成十五年度春日市下水道事業会計補正予算(第二号)」については、平成十四年度の下水道事業会計決算により額が決定したことに伴い、減価償却費及び支払利息を補正し、総額を二十三億五千七百二十六万円にするという内容で、審査の結果全員が賛成いたしました。

また、「平成十四年度春日市都市開発資金事業特別会計歳入歳出決算認定について」、「平成十四年度春日市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について」、「平成十四年度春日市土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について」、「平成十四年度春日市下水道事業会計収入支出決算認定について」の四議案については、閉会中も引き続き継続審査とすることに全員が賛成いたしております。

次に、「字の区域及び名称の変更について」は早急な筆界未定の解消を要望し、全員が賛成しました。「市道路線の認定について」は現地調査を行うなど審査した結果、全員が賛成しました。



決算審査特別委員会

正副委員長の互選と平成十四年度一般会計歳入歳出決算認定についての審査を行いました。

決算認定については、今会期において結論を見るに至らず、全員が継続審査に賛成しました。

委員会の構成は次のとおりです。

- 《委員長》 柴田 英明
 - 《副委員長》 野口 明美
 - 《委員》 藤井 俊雄
 - 《委員》 谷 成之
 - 《委員》 古賀 恭子
 - 《委員》 竹下 尚志
 - 《委員》 松尾 嘉三
 - 《委員》 岩切 幹嘉
 - 《委員》 金堂 清之
 - 《委員》 長能 文代
- (委員は議席順)

春日原駅前線道路整備事業に関する調査特別委員会

この調査特別委員会は、七月三日の朝日新聞の記事をきっかけに各紙が「春日原駅前線道路用地購入に対して、前首相の森氏や自民

党前幹事長の山崎氏が市長に働きかけを行い、春日市が不当に高い価格で道路用地を購入したのではないか」との報道が行われたため議会自らが、議会の調査権を発動し事の真相を解明するために設置されたものです。



春日原楼苑跡地(春日原東町2丁目)

調査特別委員会設置に至る経過は、七月の三回の議会運営委員会で協議され議長を除く二十一名で構成することが確認され、七月二十九日の臨時議会で正式に発足し委員長に村山正美議員を副委員長に武末哲治議員を決定しました。

委員会は、この事業について審査してきた建設委員会の会議録や当局の会議記録などの資料を収集し、この委員会の会議録の作成期間を考慮し、おおむね二週間この開催を確認し、九月定例会中の開催を含め四回開催しました。

これまでの審査で事業の企画から執行に至るまでの事務にかかわる調査をほぼ完了し、政治家の関与と価格の妥当性についての本格審査が十月から行われます。

なお、「百条委員会の設置を求める」請願四号は、賛成多数で継続審査とすることに決定しました。

9月定例会 会期日程

- 三日 本会議(議案の上程、提案理由の説明、議案の考案)
 - 四日 議会運営委員会
 - 五日 本会議(議案の考案、委員会付託)
 - 六日 休会(閉庁)
 - 七日 休会(閉庁)
 - 八日 各常任委員会(議案審査)
 - 九日 各常任委員会(議案審査)
 - 十日 各常任委員会(議案審査)
 - 十一日 本会議(一般質問)
 - 十二日 本会議(一般質問)
 - 十三日 休会(閉庁)
 - 十四日 休会(閉庁)
 - 十五日 休会(閉庁)
 - 十六日 決算審査特別委員会
 - 十七日 各常任委員会(議案審査のまとめ)
 - 十八日 議会運営委員会
- 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整等)

- 十九日 休会
- 二十日 休会(閉庁)
- 二十一日 休会(閉庁)
- 二十二日 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

市議会会議録が「一」覧になれます

本会議の内容を詳しくお知らせになりたい方は、市議会会議録をご覧ください。

九月定例会の会議録は十二月上旬から、議会事務局や市役所情報公開閲覧コーナー、いきいきプラザ、春日市民図書館(ふれあい文化センター内)などでご覧いただけます。



市議会ホームページをご覧ください

定例会や委員会の開催日程などお知らせしています。市議会だよりも見るができます。ぜひ一度、アクセスしてください。

アドレスは、

<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/gikai/index.html>

